

## 事業概要

### 震災復興からのSDGs @釜石を題材にした 未来の教室in釜石

参加者は、釜石市で地域の持続的発展に貢献している企業経営者との対話を通じて、チェンジメーカーに求められるマインドやスキルを学びながら、地域外から移住して地域課題解決に取り組んでいるローカルベンチャーメンバーと一緒に、地域課題解決プロジェクトを実践します。また、並行して、「釜石で未来の自分を創造しよう」をテーマに、参加者自身の今後のキャリアについて考え、プログラム参加後のアクションプランを策定・発表するマイプロジェクトにも取り組みます。

メンターが参加者に寄り添って、地域課題解決プロジェクト実践やプログラム参加後のアクションプランの策定についてフォローし、参加者のプログラム終了後のアクションに繋がります。

## 進捗状況と今後の展望

### ■プログラムの実施・進捗概要

- 参加者募集説明会を計**4**回実施、**52**名の参加者応募あり
- 参加者希望者との面談・選考の上、参加者**20**名決定
- 現状、フィールドワーク①、フィールドワーク②の企画・調整の最終段階
- チェックアウトは、チェックイン、フィールドワーク①、フィールドワーク②の実施結果を踏まえて企画・調整

### ＜プログラムスケジュール・進捗ステータス＞

～8/26	～9/25	～10/15	10/27・28	11/16・17・18	12/7・8・9	1/12	～2/28
事業実施準備	参加者募集	参加者選考	チェックイン	フィールドワーク①	フィールドワーク②	チェックアウト	事業報告
完了	完了	完了	完了	準備中	準備中	準備中	未着手

### ■今後のアクション

- 10/27,28のチェックイン（事前研修）の結果を踏まえて、フィールドワーク企画への反映（企業経営者やローカルベンチャーメンバーへの情報共有）
- アセスメント・EQ検査結果をメンターのメンタリングプラン・方針に参照

# 参考) 株式会社パソナ



- ・プログラム参加者は、地域課題解決プロジェクトとマイプロジェクトに取り組む
- ・プログラムの段階ごとに、2つの取り組みについてのインプットとアウトプットを繰り返す
- ・プログラム終了後における継続的な地域課題解決プロジェクトの実践及びマイプロジェクトの実践を意識して、2つの取り組みを実践する
- ・ポイントは、地域課題解決プロジェクトの学びを具体的にマイプロジェクトに活かすことである

プログラムプロセス	事前研修	フィールドワーク①	フィールドワーク②	事後研修	プログラム終了後
地域課題解決プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGsや釜石についてのインプット</li> <li>・課題解決マインドやフレームワークのインプット</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・チェンジメーカーとローカルベンチャーとの対話</li> <li>・地域課題解決アイデアとアクションプランのアウトプット</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域課題解決アイデアのプロトタイプのアウトプット</li> <li>・プロトタイプの商品へのテストマーケティング</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域課題解決プロジェクト実施レポートのアウトプット</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・継続的な地域課題解決プロジェクトの実践</li> </ul>
マイプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・モチベーショングラフの提出</li> <li>・SDGSワークシート作成</li> <li>・EQ振り返り</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キャリアの振り返り</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マイプロジェクトのアクションプランのプレゼンテーション</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マイプロジェクトのアクションプランの進捗状況報告</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マイプロジェクトの実践</li> </ul>